

DEEBOT™ N79

JA 取扱説明書

EN Instruction Manual



JA	取扱説明書.....	2
EN	Instruction Manual	23

ECOVACS ROBOTICS の床用ロボット掃除機 DEEBOT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご満足いただけますと幸いです。新しいロボットをご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、より良い暮らしを楽しめるようになるはずです。

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

詳細については、ECOVACS ROBOTICS のオフィシャル Web サイト
(www.ecovacs-japan.com) をご覧ください。

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOT をお選びいただきありがとうございます。

目次

1. 安全に関する重要注意事項	2
2. パッケージ内容と仕様	4
2.1 パッケージ内容	4
2.2 仕様	4
2.3 製品名称	5
3. 操作および設定	7
3.1 清掃運転前の注意	7
3.2 クイックスタート	8
3.3 清掃モードの選択	11
3.4 ロボットのプログラミング	13
3.5 インジケータライトおよびアラーム音	15
4. メンテナンス	17
4.1 ダストボックスとフィルター	17
4.2 メインブラシとサイドブラシ	18
4.3 その他の部品	19
4.4 定期的なメンテナンス	20
5. トラブルシューティング	21

1. 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。この取扱説明書は保管してください。

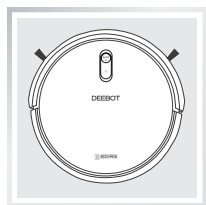
1. 本製品は、8歳未満のお子様あるいは適切な使用に関する知識のない方の使用を想定していません。該当する方が使用される場合、監督が必要になります。お子様が本製品に乗ったり、本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、充電ドックに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. 非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けられないままの状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または40℃超）では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
17. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないようにしてください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や充電ドックを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 充電ドックが損傷している場合は使用しないでください。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落としたり損傷させたりした場合、屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品や充電ドックを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
22. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. 充電ドックの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. バッテリーを取り外す前に、本製品を充電ドックから外して電源スイッチをオフにしてください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。

1. 安全に関する重要注意事項

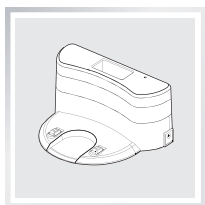
28. 長期間充電ドックを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。ECOVACS ROBOTICS は、不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷に対しても一切の責任を負いません。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。バッテリーの交換または取り外しについては、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットを完全に充電してから電源をオフにし、充電ドックから外して保管してください。

2. パッケージ内容と仕様

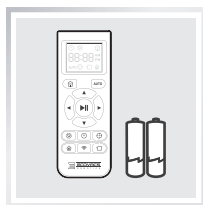
2.1 パッケージ内容



掃除機本体



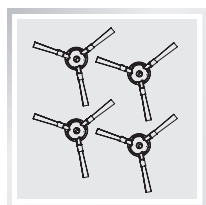
充電ドック
(電源アダプター付き)



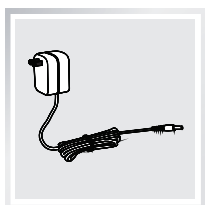
リモコンおよび電池



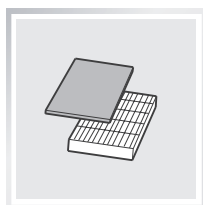
取扱説明書



サイドブラシ (4)



電源アダプター



フィルターと高性能フ
ィルター

2.2 仕様

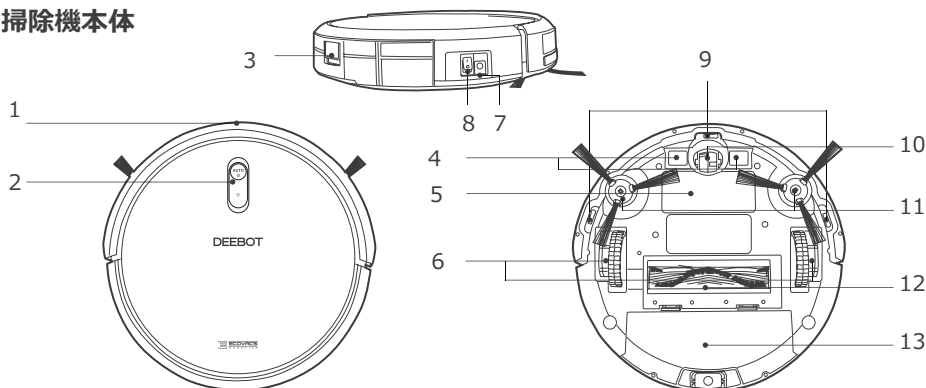
型番	DN622		
作動電圧	14.4 V DC	定格電力	25 W
充電ドック			
定格入力電圧	19 V DC	定格出力電流	0.6 A
電源アダプターのモデル	DK18-190060H-J		
定格入力電圧	100-240 V AC	定格入力電流	0.5 A
公称出力電圧	19 V DC	公称出力電流	0.6 A
リモコン型番	RC 1507	入力電圧	3 V DC
バッテリー	リチウム 2600mAh		

* 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

2. パッケージ内容と仕様

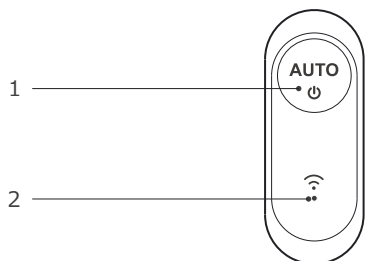
2.3 製品名称

掃除機本体



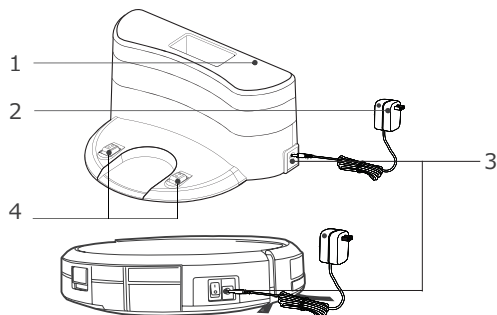
- | | | |
|--------------------|---------------|------------------|
| 1. 衝突防止センサーおよびバンパー | 6. 駆動ホイール | 11. サイドブラシ |
| 2. コントロールパネル | 7. 電源アダプターポート | 12. メインブラシ |
| 3. ダストボックスリリースボタン | 8. 電源スイッチ | 13. ダストボックスフィルター |
| 4. 充電コネクタ | 9. 落下防止センサー | |
| 5. バッテリーカバー | 10. 回転ホイール | |

コントロールパネル



- | |
|---------------------|
| 1. AUTO モードボタン |
| 2. Wi-Fi インジケーターライト |

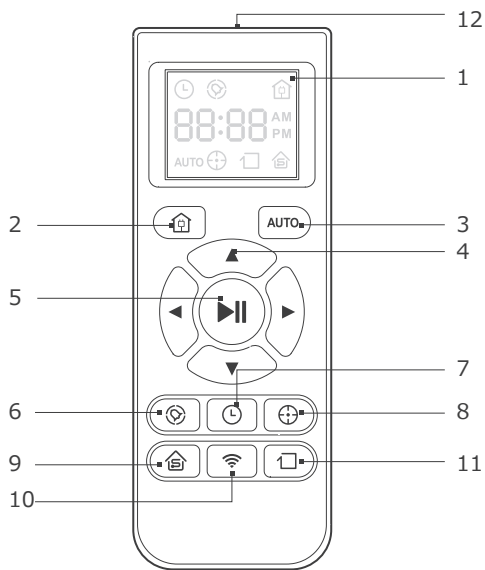
充電ドック



- | |
|-----------------|
| 1. 電源インジケーターライト |
| 2. 電源アダプター |
| 3. 電源アダプターポート |
| 4. 充電ドックピン |

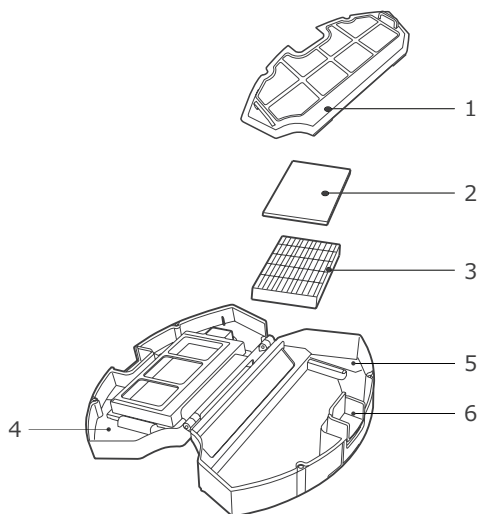
2. パッケージ内容と仕様

リモコン



1. 表示画面
2. 充電モードボタン
3. AUTO モードボタン
4. 方向制御ボタン
5. 開始／一時停止ボタン
6. 時刻スケジューリングボタン
7. 現在時刻設定ボタン
8. スポット清掃モードボタン
9. シングルルームモードボタン
10. ネットワークセットアップボタン
11. 壁際清掃モードボタン
12. 赤外線送信部

ダストボックスフィルター

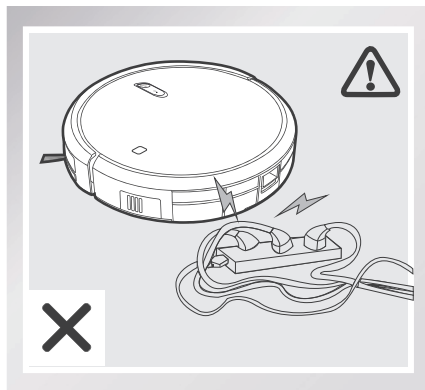


1. フィルターネット
2. スポンジフィルター
3. 高性能フィルター
4. フィルターカバー
5. ダストボックスフィルター
6. ダストボックスリリースボタン

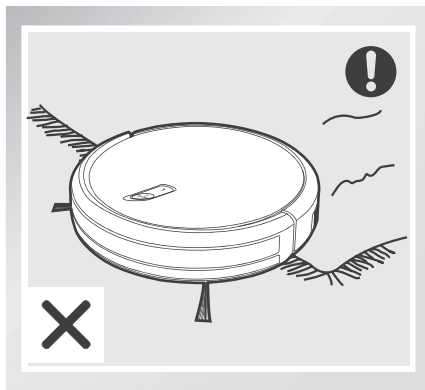
3. 操作および設定

3.1 清掃運転前の注意

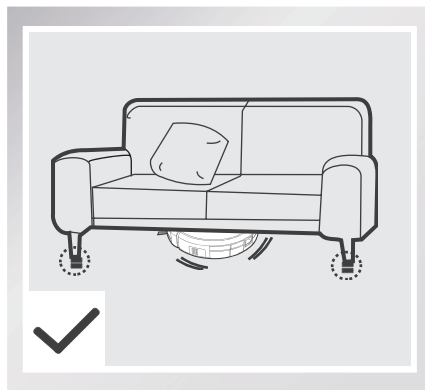
本製品を使用する前に清掃する範囲を確認し、障害になる物は取り除いてください。



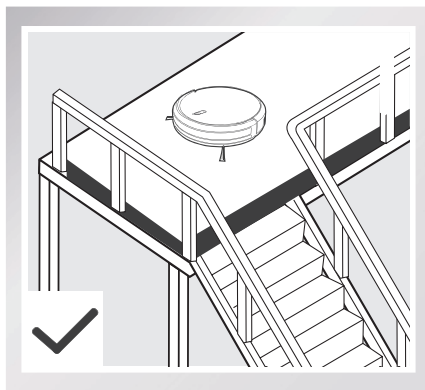
巻き込む可能性のある電源コードや小さなものを、床から取り除いてください。



本製品は、毛足の長い敷物の上での使用には適していません。緑にふさ飾りのついた敷物が清掃範囲にある場合は、敷物のふさ飾りを下に折り込んでください。



本製品が家具の下を清掃するためには、家具と床との隙間が 8 cm 以上空いている必要があります。



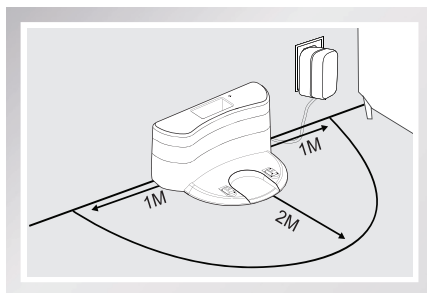
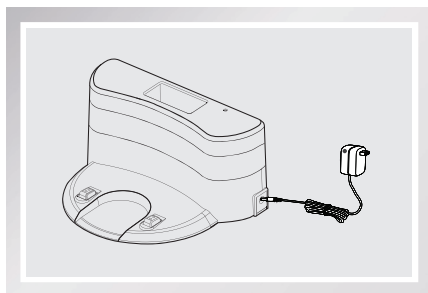
清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないことを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。

3. 操作および設定

3.2 クイックスタート

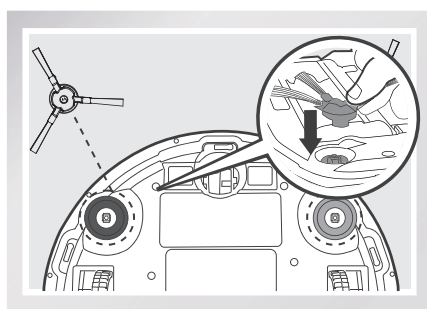
1 充電ドックの設置

- 電源アダプターを充電ドックに接続します。
- 充電ドックは、壁を背にして平坦な床の上に置き、台座が床面と垂直になるように設置します。充電ドックの周囲に物や反射するもの（鏡など）がないことを確認し、ドックの前面に 2 m、両側に 1 m のスペースを確保します。
- 充電ドックをコンセントにつなぎます。充電ドックの電源インジケータライトが点灯します。



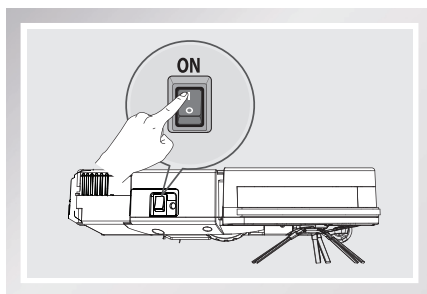
2 サイドブラシの取り付け

- 掃除機本体の裏側にあるサイドブラシのスロットに、サイドブラシをカチッと音が鳴るまで押し込みます。



3 電源を入れる

- 本体の側面の電源スイッチをオンにします。「I」はオン、「O」はオフを示します。本体の電源がオンになると、ボタンが青色に点灯します。

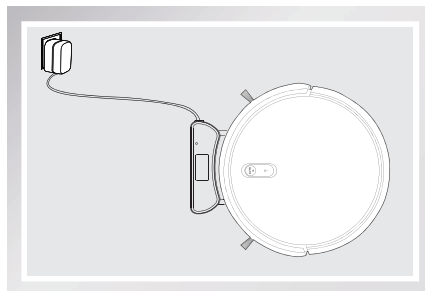


* 本製品を長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電を行ってください。

3. 操作および設定

4 DEEBOT の充電

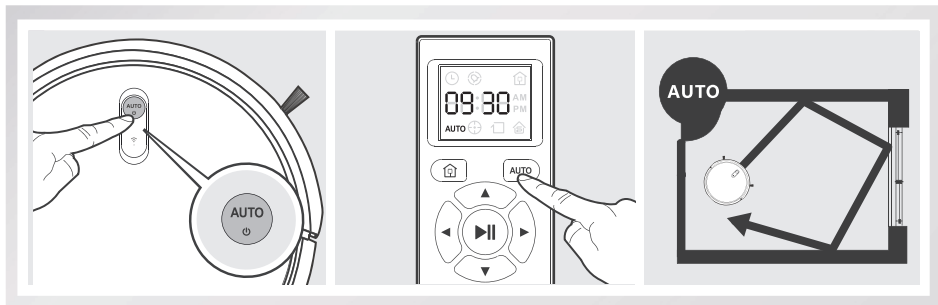
- DEEBOT を充電ドックの上に置き、DEEBOT の充電端子と充電ドックピンを接触させます。
- 本製品を初めてご使用される際には、4 時間以上充電を行ってください。



- * 充電する前に、本体の電源スイッチがオンになっていることを確認します。
- *  本体の充電中にはボタンが点滅します。 ボタンは完全に充電されると消灯します。

5 清掃開始

- 本体の  ボタンを押すか、リモコンの AUTO モードボタンを押します。本体がオート清掃モードで起動します。

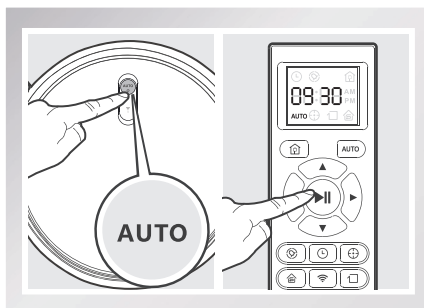


- * 別の清掃モードを選択する方法については、セクション 3.3「清掃モードの選択」を参照してください。
- * 時停止させてから、リモコンの方向制御ボタンを使用して、本体を移動させることができます。

3. 操作および設定

6 一時停止

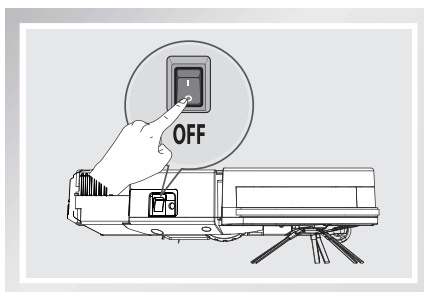
- DEEBOT を一時停止するには、本体のボタンを押すか、リモコンの開始／一時停止ボタンを押します。



* 本体が一時停止してから 10 分経過すると、本体のコントロールパネルの AUTO モードボタンが消灯します。本体の AUTO モードボタンを押すか、リモコンの任意のボタンを押して本体を直ちに起動してください。

7 電源をオフにする

- 本体の側面の電源スイッチをオンにします。「I」はオン、「O」はオフを示します。



* 本製品を長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電を行ってください。

3. 操作および設定

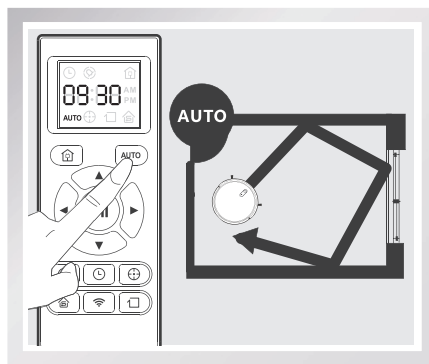
* アプリに接続するモデルでは、ECOVACS アプリを使用してさまざまな機能を実行できます。

3.3 清掃モードの選択

DEEBOT では、複数のオプションから清掃モードを選択して、さまざまな床を効果的に清掃することができます。清掃モードを選択するには、リモコンを使用します。

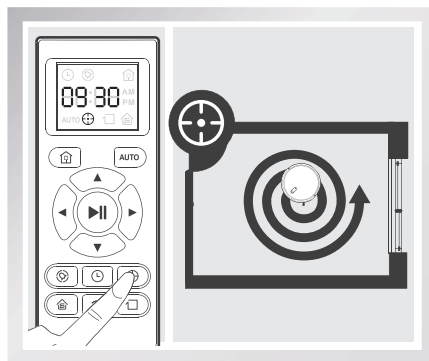
1 オート清掃モード

- 基本の清掃モードです。オート清掃モードでは、DEEBOT は障害物を感知してランダムなコースで清掃を行います。
- オート清掃モードを開始するには、本体のボタンを押すか、リモコンの AUTO モードボタンを押します。



2 スポット清掃モード (3 分未満)

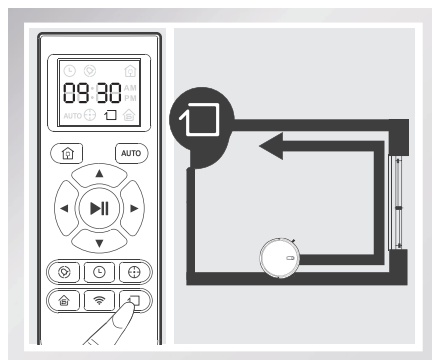
- ほごりや塵が極端に積もっている場所に最適なモードです。スポット清掃モードでは、DEEBOT は、渦巻き状に移動しながら掃除し、スポット掃除が完了すると停止します。
- スポット清掃モードを開始するには、リモコンのスポット清掃モードボタンを押します。



3. 操作および設定

3 壁際清掃モード

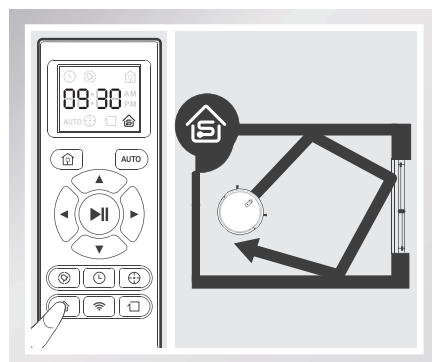
- 壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。境界清掃モードでは、DEEBOT は壁に沿いながら清掃します。
- 壁際清掃モードを開始するには、リモコンの壁際清掃モードボタンを押します。



4 シングルルームモード

- シングルルームのみを清掃する場合に適した清掃モードです。シングルルーム清掃モードを開始するには、リモコンのシングルルームモードボタンを押します。

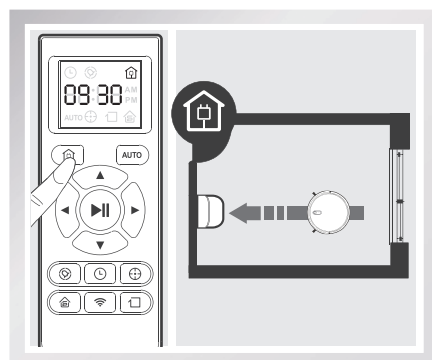
* シングルルーム清掃モードが適切に機能するには、お部屋が閉じられている必要があります。部屋の出入り口のドアを閉じてから使用してください。



5 充電モード

- バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。

* リモコンの充電モードボタンを押すことで、DEEBOT をいつでも充電ドックに移動させることができます。



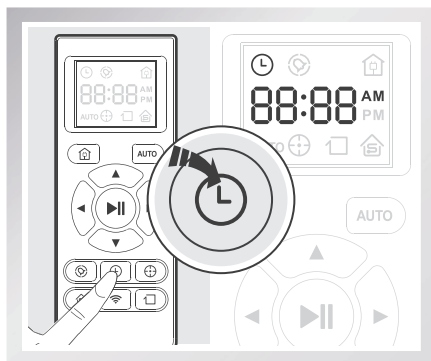
3. 操作および設定


3.4 ロボットのプログラミング

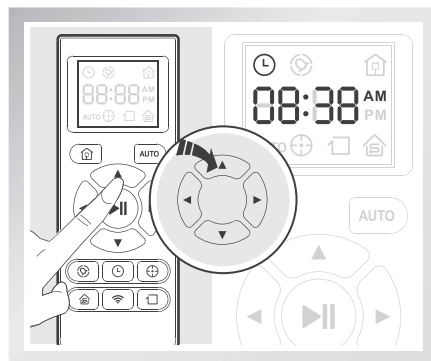
本製品には時刻スケジューリング機能が搭載されています。リモコンを使用して、誰もいないときでも、特定の時刻に自動的に清掃を行うようスケジューリングを行うことができます。現在時刻と清掃時刻のスケジュールは、リモコンを使って設定します。



- * スケジューリング設定での清掃は、オート清掃モードになります。
- * リモコンの時刻表示は、「AM」と「PM」表示のある 12 時間制の時計になります。
- * 本体の電源をオフにすると、現在時刻とスケジュールが失われます。本体の電源をオンしてから、現在時刻と清掃時刻のスケジュールを再度設定してください。
- * 電源をオフにせずに電源を入れたまま充電することを推奨します。

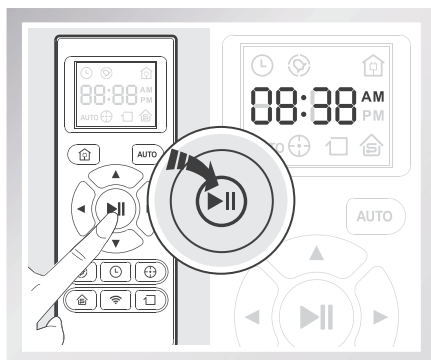
現在時刻の設定




リモコンの  ボタンを押します。リモコン表示画面の「時間」（最初の 2 桁）が点滅します。



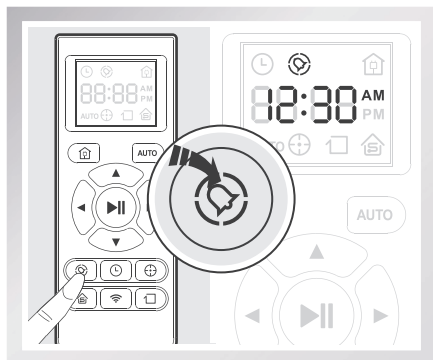
方向制御ボタン  の上と下を押して時刻を調節します。「時」と「分」を切り替えるには、方向制御ボタン  の左と右を押します。




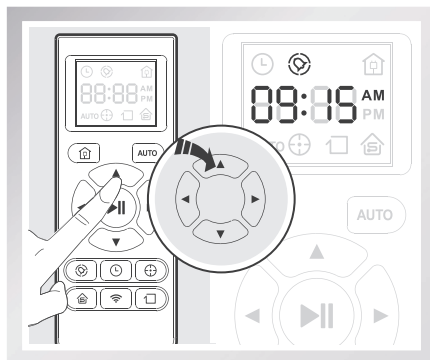
現在時刻を合わせた後にリモコンの  ボタンを押して、現在時刻を保存します。



3. 操作および設定


リモコンを使用した清掃時刻のスケジュールリング

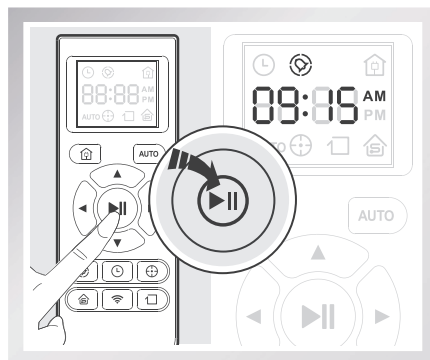


リモコンの  ボタンを押します。リモコン画面の時間（最初の 2 桁）が点滅します。





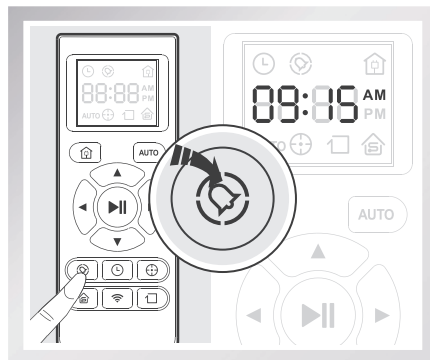
方向制御ボタン  の上と下を押して時刻を調節します。「時」と「分」を切り替えるには、方向制御ボタン  の左と右を押します。

清掃時刻を合わせた後にリモコンの  ボタンを押して、清掃時刻を保存します。ピー音が鳴ります。毎日、設定された清掃時刻に、自動で清掃が行われます。



リモコンを使用してスケジュールリングされた清掃時刻をキャンセルする

スケジュールリングされた清掃時刻をキャンセルするには、3 秒間 ボタンを長押しし、 リモコンの LED 画面から  が消え、ピー音が鳴るまで押し続けます。スケジュールリングがキャンセルされている可能性があります。



3. 操作および設定

3.5 インジケータライトおよびアラーム音

インジケータライト

AUTO モードボタン	ステータス
青色で点滅	ロボットは充電中です。
赤色で点滅または点灯	ロボットで問題が発生しました。
赤色で点灯	ロボットのバッテリー残量が低下しています。
青色で点灯	ロボットは清掃中です。

警告音

掃除機本体が異常を感知すると警告音を鳴らし、AUTO モードボタンが赤色で点滅するか点灯します。

赤色で点滅：

警告音	問題	解決策
1 回	本体が空転しているか、動けません	本体を平らな場所に置か、障害物を取り除いて、本体を再起動してください。
2 回	衝突防止バンパーの異常	衝突防止バンパーの異物を確認し、異物を取り除いてください。
3 回	落下防止センサーの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、落下防止センサーを掃除してください。
4 回	バッテリー残量低下	本体を手動で充電ドックに置いて、充電を行ってください。

3. 操作および設定

赤色で点灯：

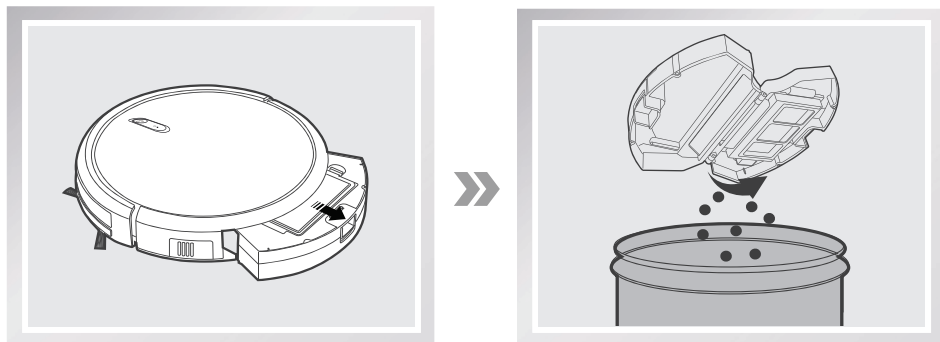
警告音	問題	解決策
1 回	駆動ホイールの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、駆動ホイールに異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除。
2 回	サイドブラシの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、サイドブラシに絡みついている髪の毛や異物がないかどうかを確認し、掃除し。
3 回	ダストボックスの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、ダストボックスを空にします。
4 回	メインブラシの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、メインブラシに絡みついている髪の毛や異物がないかどうかを確認し、

4. メンテナンス

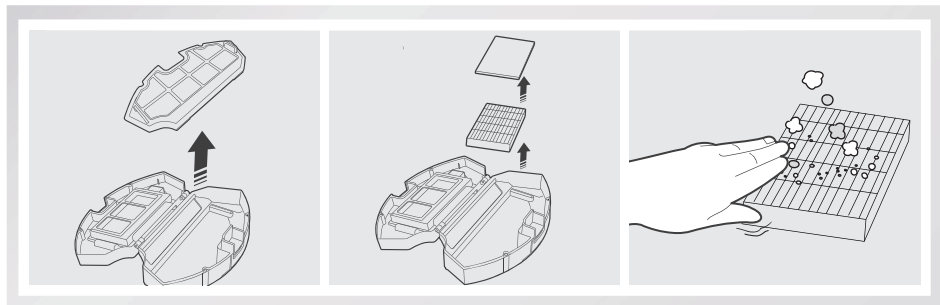
本製品のメンテナンスを行う際は、電源をオフにして充電ドックから外してください。

4.1 ダストボックスとフィルター

ダストボックスを取り外します。ダストボックスのカバーを開いて中のゴミを捨ててください。

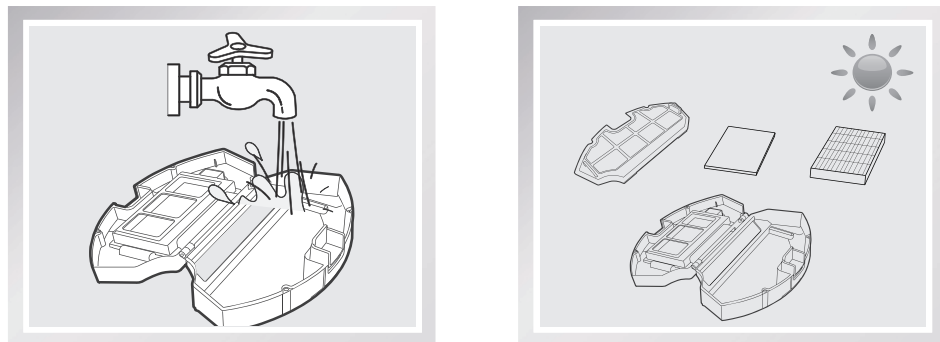


スポンジフィルターと高性能フィルターを取り外します。軽くたたいてゴミを落としてください。高性能フィルターは水洗いしないでください。



スポンジフィルター、ダストボックス、およびフィルターネットを水で洗ってください。

スポンジフィルター、ダストボックス、およびフィルターネットは、完全に乾いてから取り付けてください。



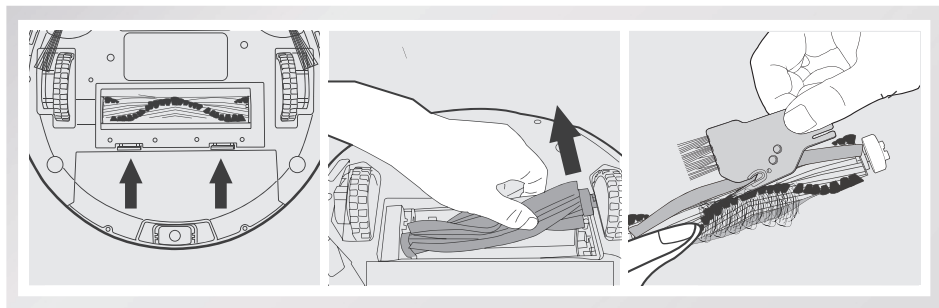
4. メンテナンス

4.2 メインブラシとサイドブラシ

* 付属のメンテナンスツールを使用して、簡単にお手入れできます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

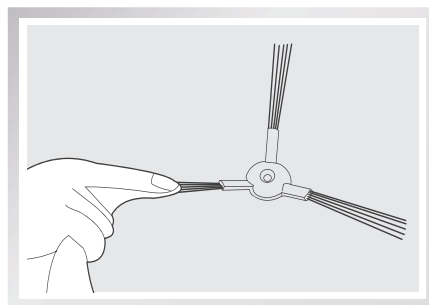
メインブラシのメンテナンス

本体を裏返します。メインブラシカバーの両方のボタンを押して、カバーを取り外します。メインブラシを外します。メンテナンスツールの刃部分を使い、メインブラシに絡まった髪の毛を切って取り除きます。



サイドブラシのメンテナンス

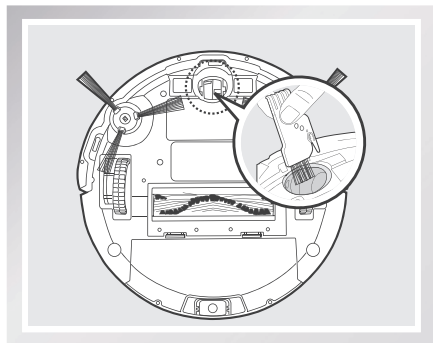
サイドブラシを取り外します。乾いた布でサイドブラシとスロットを拭きます。



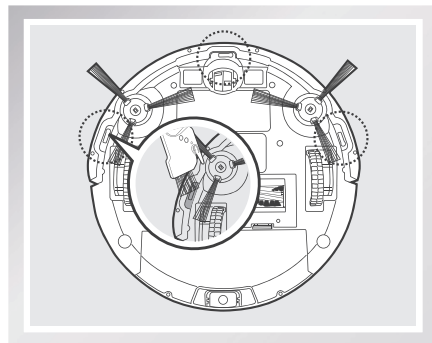
4. メンテナンス

4.3 その他の部品

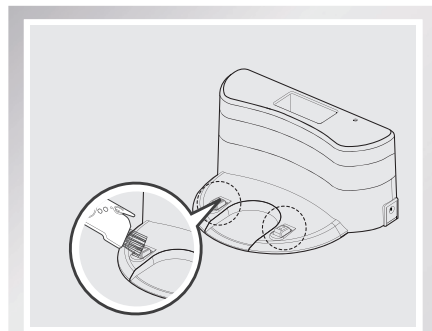
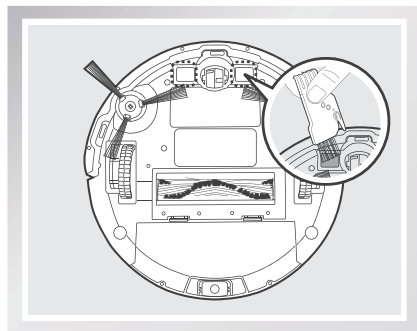
メンテナンスツールを使って、回転ホイールに絡まった髪の毛を取り除きます。



落下防止センサーの性能を保つために、メンテナンスツールのブラシでセンサーを掃くか、またはフェルト側で拭きます。



充電端子および充電ドックピンの性能を維持するには、それらをメンテナンスツールのブラシまたは乾いた布で拭きます。



4. メンテナンス

4.4 定期的なメンテナンス

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンスや交換を実行してください。付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
ダストボックスフィルター	使用後毎回	/
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ～ 6 か月ごと
メインブラシ	週に 1 回	6 ～ 12 か月ごと
スポンジフィルター／ハイ	週に 1 回（ご家庭にペットがいる場合には週に 2	4 ～ 6 か月ごと
回転ホイール、落下防止センサー、充電端子、充電ドックピン	週に 1 回	/

注：ECOVACS では、さまざまな交換用部品およびアセンブリを製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

5. トラブルシューティング

本製品の動作中に問題が発生した際は、下記のトラブルシューティングを参照してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	掃除機本体が充電されない。	掃除機本体に電源が入っていない可能性があります。	本体の AUTO モードボタンを長押しして、電源をオンにしてから充電を再開してください。
		掃除機本体と充電ドッグが接触していない可能性があります。	DEEBOT の充電端子と充電ドックピンが接触していることを確認します。接触していない場合は手で掃除機本体の充電コネクタと充電ドックピンを接触させてください。
		充電ドックのコンセントが抜けている可能性があります。	充電ドックのコンセントを差し、本体の電源を入れた状態で充電を再開してください。充電ドックのコンセントが抜けているとバッテリー消耗の原因となります。DEEBOT を充電ドックの。
2	清掃中に問題が発生して停止する。	床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で異物を取り除いてから、再開させ。
		サイドブラシが動かない、またはサイドブラシの回転スピードが低下している。	手で異物を取り除いてから、再開させ。
		メインブラシが動かない、またはメインブラシの回転スピードが低下している。	付属のメンテナンスツールを使って、メインブラシに絡まった異物を取り除きます。メインブラシがゆっくりと回転している場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
3	清掃が終了する前に充電ドックへ戻ってしまう。	バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。	この動作は通常の動作になりますので何もする必要はありません。
		床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。	この動作は通常の動作になりますので何もする必要はありません。

5. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われな い。	スケジューリングがキャンセルされ ている。	セクション 3.4 の説明に従って、時刻をス ケジューリングしてください。
		掃除機本体の電源スイッチがオ フになっている可能性がある。	掃除機本体の電源スイッチを ON にして ください。
		掃除機本体のバッテリーが消 耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、 常に電源をオンにして充電ドックで充電を 行ってください。
		本体の部品に異物が絡まって いる。	掃除機本体の電源をオフにしてダストボッ クスを掃除し、セクション 4 の説明に従って、 サイドブラシとメインブラシを掃除してくだ さい。
5	リモコンが正しく動作しな い（リモコンの有効な制 御範囲は 5 m です）。	リモコンのバッテリーを交換する 必要がある。	新しいバッテリーと交換し、バッテリーが正 しく挿入されていることを確認します。
		本体の電源がオフになっている か、バッテリーが消耗している。	掃除機本体の電池を入れてください。バッ テリーの残量が少ない場合は充電を行っ てからご使用してください。
		リモコンの赤外線送信部または DEEBOT の赤外線受信部が 汚れているため、赤外線信号 が送受信されない。	乾いた布またはメンテナンスツールを使っ て、リモコンの赤外線送信部と本体の赤 外線受信部を拭いてください。
		リモコンの赤外線が他の危機に 妨害されている可能性がありま す。	赤外線を発信する機器の近くでの使用を 避けてください。

Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We trust the purchase of your new robot will help keep your home clean and provide you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician can address your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website:
www.ecovacs.com

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions.....	25
2. Package Contents and Technical Specifications	27
2.1 Package Contents	27
2.2 Specifications	27
2.3 Product Diagram.....	28
3. Operating and Programming.....	30
3.1 Notes Before Cleaning	30
3.2 Quick Start.....	31
3.3 Cleaning Mode Selection.....	34
3.4 Programming the Robot	36
3.5 Indicator Light and Alarm Sounds	38
4. Maintenance.....	40
4.1 Dust Bin and Filters	40
4.2 Main Brush and Side Brushes.....	41
4.3 Other Components	42
4.4 Regular Maintenance	43
5. Troubleshooting	44

1. Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

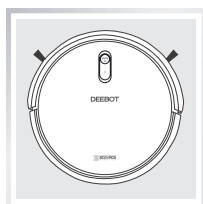
1. This Appliance is not intended to be used by children under 8 or anyone lacking knowledge on proper use. Supervision may be necessary. Do not allow children to sit on or play with the Appliance.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply voltage matches the power voltage marked on the Charging Dock.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Charging Dock by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Charging Dock if it is damaged.

1. Important Safety Instructions

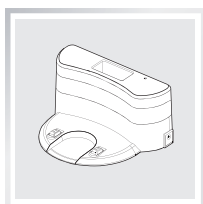
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Charging Dock if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Charging Dock.
24. Remove the Appliance from the Charging Dock, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Charging Dock for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace or remove the battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, fully charge the robot and power OFF for storage and unplug the Charging Dock.

2. Package Contents and Technical Specifications

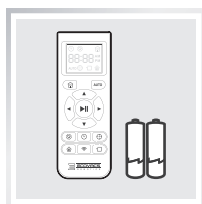
2.1 Package Contents



Robot



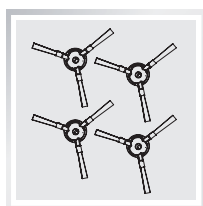
Charging Dock with
Power Adapter



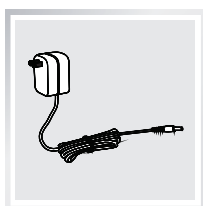
Remote Control
(with battery)



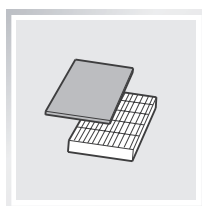
Instruction Manual



(4) Side Brushes



Power Adapter



Sponge Filter and High
Efficiency Filter

2.2 Specifications

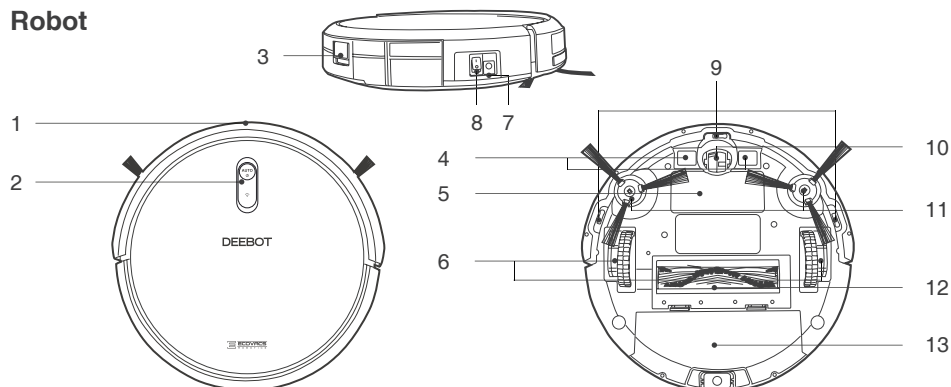
Model	DN622		
Working Voltage	14.4V DC	Rated Power	25W
Charging Dock			
Rated Input Voltage	19 V DC	Rated output current	0.6 A
Power Adapter Model	DK18-190060H-J		
Rated Input Voltage	100-240 V AC	Rated Input Current	0.5 A
Rated output Voltage	19 V DC	Rated output current	0.6 A
Remote Control Model	RC1507	Input Voltage	3V DC
Battery	Lithium 2600mAh		

* Technical and design specifications may be changed in the course of continuous product improvement.

2. Package Contents and Technical Specifications

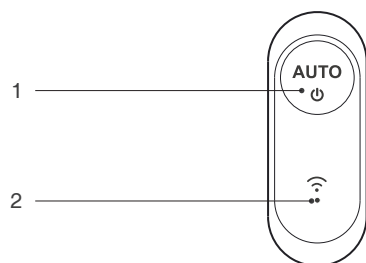
2.3 Product Diagram

Robot



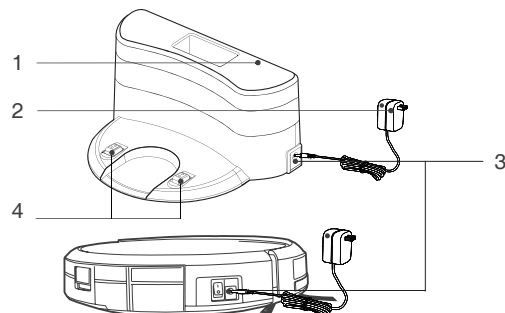
- | | | |
|--------------------------------------|-----------------------|------------------|
| 1. Anti-Collision Sensors and Bumper | 6. Driving Wheels | 11. Side Brushes |
| 2. Control Panel | 7. Power Adapter Port | 12. Main Brush |
| 3. Dust Bin Release Button | 8. Power Switch | 13. Dust Bin |
| 4. Charging Contacts | 9. Anti-Drop Sensors | |
| 5. Battery Cover | 10. Universal Wheel | |

Control Panel



- | |
|--------------------------|
| 1. AUTO Mode Button |
| 2. Wi-Fi Indicator Light |

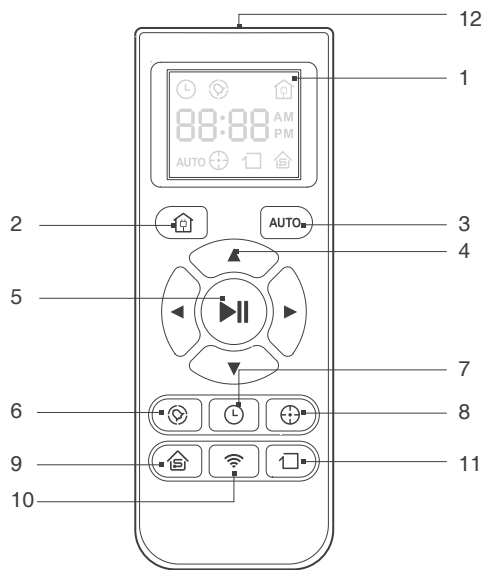
Charging Dock



- | |
|--------------------------|
| 1. Power Indicator Light |
| 2. Power Adapter |
| 3. Power Adapter Port |
| 4. Charging Dock Pins |

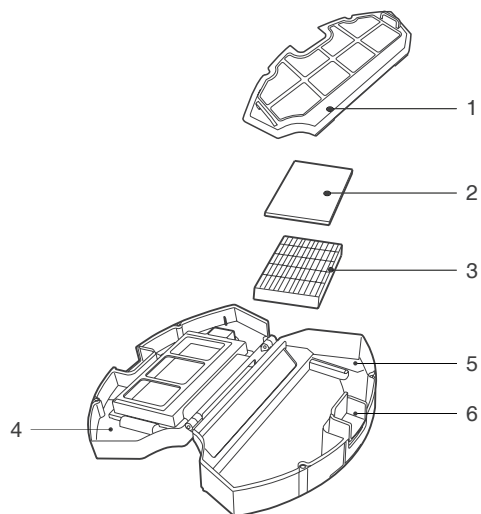
2. Package Contents and Technical Specifications

Remote Control



1. LCD Screen
2. Return to Charger Mode Button
3. AUTO Mode Button
4. Direction Control Buttons
5. START/PAUSE Button
6. Time Scheduling Button
7. Set Current Time Button
8. Spot Cleaning Mode Button
9. Single Room Mode Button
10. Network Setup Button
11. Edge Cleaning Mode Button
12. Infrared Emitter

Dust Bin

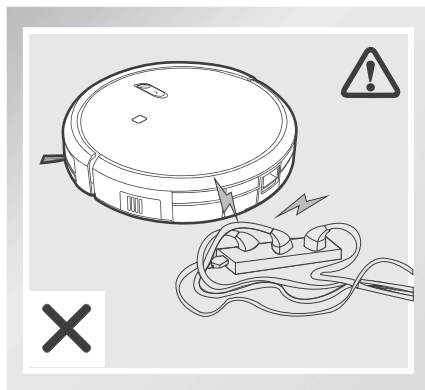


1. Filter Net
2. Sponge Filter
3. High Efficiency Filter
4. Dust Bin Cover
5. Dust Bin
6. Dust Bin Release Button

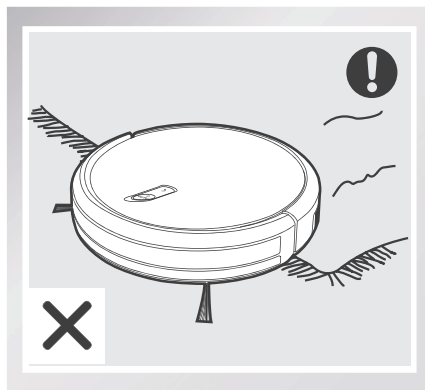
3. Operating and Programming

3.1 Notes Before Cleaning

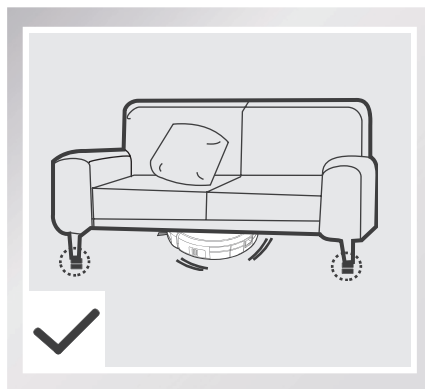
Before operating DEEBOT, take a few moments to survey the area to be cleaned and remove any obstacles.



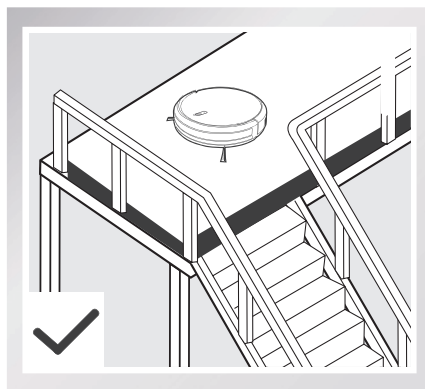
Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the product.



The product is not suitable for use on long-pile carpet. Before using the product near an area rug or on a short-pile area rug with tasseled edges, please fold area rug edges under themselves.



Please be aware that the robot needs at least an 8 cm (3") clearance to clean under furniture without complications.



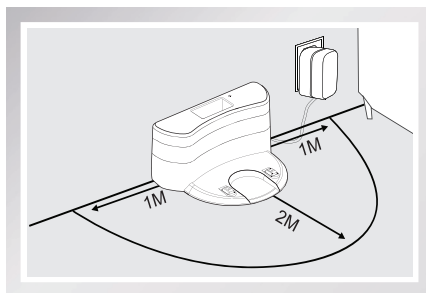
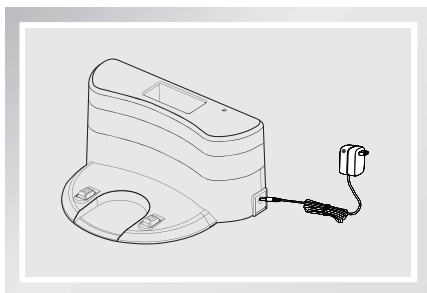
If there is a step or stairs in the cleaning area, please operate DEEBOT to ensure its Anti-Drop Sensors can detect the drop off. It may be necessary to place a physical barrier at the edge of the drop off to keep the unit from falling over the edge.

3. Operating and Programming

3.2 Quick Start

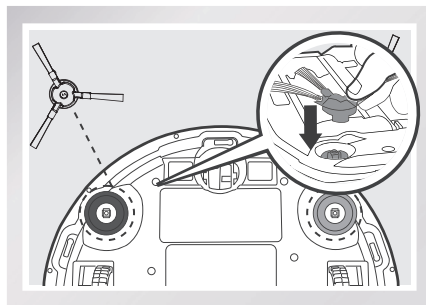
1 Charging Dock Placement

- Connect the Power Adapter to the Charging Dock.
- Place the Charging Dock on a level floor surface against the wall with the base perpendicular to the ground. Keep the immediate area 2m (6.6') in front of the charger and 1 m (3.3') on both sides of the charger clear of objects and reflective surfaces.
- Plug the Charging Dock in. The Power Indicator Light on the Charging Dock glows.




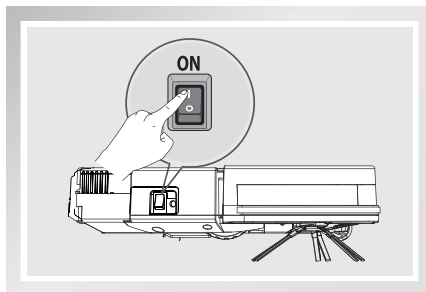
2 Install Side Brushes

- Attach Side Brushes to the bottom of DEEBOT by pressing a brush into each slot until it clicks.



3 Power ON

- Turn the robot's Side Power Switch to the ON position. "I" indicates ON and "O" indicates OFF. DEEBOT is powered ON when the  button glows a continuous BLUE.

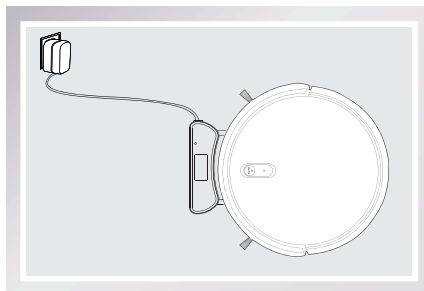




* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.

3. Operating and Programming


4 Charge DEEBOT

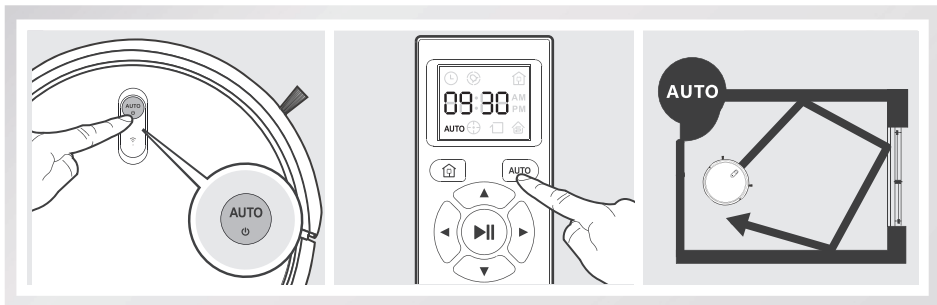
- Place DEEBOT on the Charging Dock making sure the Charging Contacts on DEEBOT and the Charging Dock Pins make a connection.
- Charge DEEBOT for at least 4 hours before the first use.



- * Make sure to turn the robot's Power Switch on before charging.
- *  button blinks when DEEBOT is charging.  button stops glowing after DEEBOT is fully charged.

5 Start


- Press the  button on DEEBOT or the AUTO Mode Button on the Remote Control. DEEBOT starts to work immediately in AUTO Cleaning Mode.

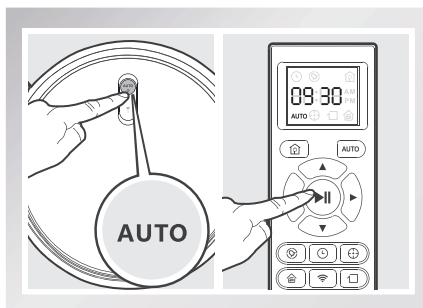


- * To choose another Cleaning Mode, please refer to section 3.3 Cleaning Mode Selection for details.
- * DEEBOT can be directed using the Direction Control Buttons on the Remote Control when it is paused.

3. Operating and Programming

6 Pause

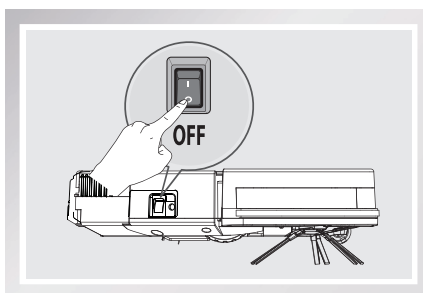
- Pause DEEBOT by pressing the  button on DEEBOT or the START/PAUSE Button on the Remote Control.



* The AUTO Mode Button on the robot's Control Panel stops glowing when the robot is paused for more than 10 minutes. Press AUTO Mode Button on the robot or press any button on the Remote Control to start the DEEBOT immediately.

7 Power OFF

- Turn the robot's Side Power Switch to the ON position. "I" indicates ON and "O" indicates OFF.



* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.


3. Operating and Programming

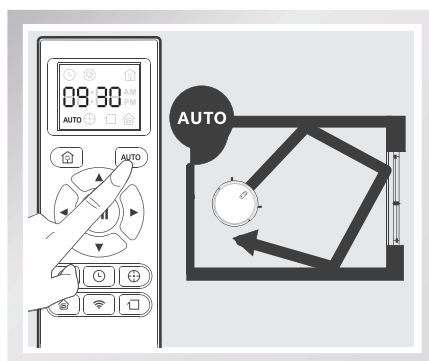
* For models with app-connectivity, various functions can be performed using the ECOVACS App.

3.3 Cleaning Mode Selection

DEEBOT has several cleaning modes to choose from to effectively clean different floors. Cleaning modes are selected using the Remote Control.

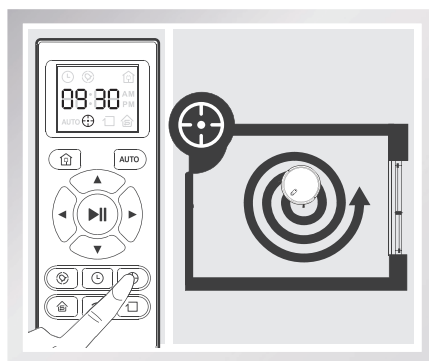
1 AUTO Cleaning Mode

- This is the most commonly used mode. In AUTO Cleaning Mode, DEEBOT cleans in a straight line and changes direction when it meets an obstacle.
- To start AUTO Cleaning Mode, Press the  button on DEEBOT or the AUTO Mode Button on the Remote Control.



2 Spot Cleaning Mode (Less than 3 minutes)

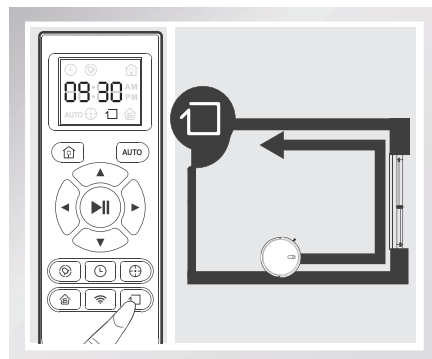
- This mode is applicable for an area of highly concentrated dirt or dust. In Spot Cleaning Mode, DEEBOT focuses on a specific area to clean. DEEBOT cleans the area in a spiral pattern and stops when it completes Spot Cleaning.
- To start Spot Cleaning Mode, press Spot Cleaning Mode Button on the Remote Control.



3. Operating and Programming

3 Edge Cleaning Mode

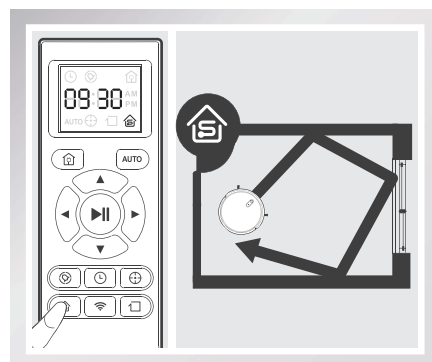
- This mode is good for cleaning the edges and corners of a room. In Edge Cleaning Mode, DEEBOT cleans along a border (e.g. wall).
- To start Edge Cleaning Mode, press the Edge Cleaning Mode Button on the Remote Control.



4 Single Room Mode

- This mode is used when DEEBOT only needs to clean a single room. To start Single Room Cleaning Mode, press the Single Room Mode Button on the Remote Control.

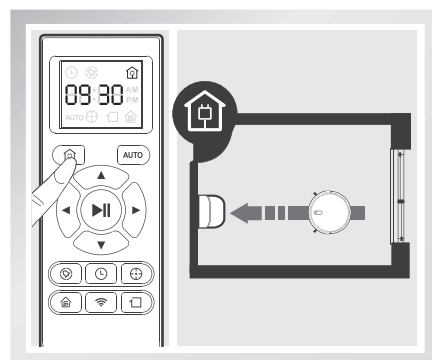
* The room must be contained for Single Room Mode to function properly. Close doors to the room entrance and exit to contain the room.



5 Return to Charger Mode

- When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.

* DEEBOT can also be sent back to the Charging Dock at any time by pressing the Return to Charger Button on the Remote Control.



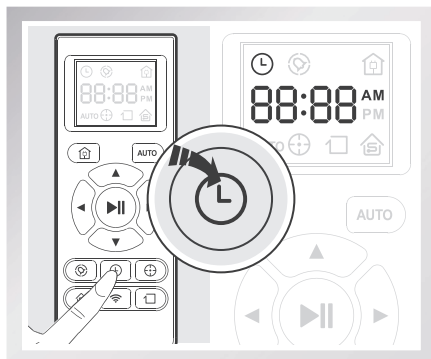
3. Operating and Programming


3.4 Programming the Robot

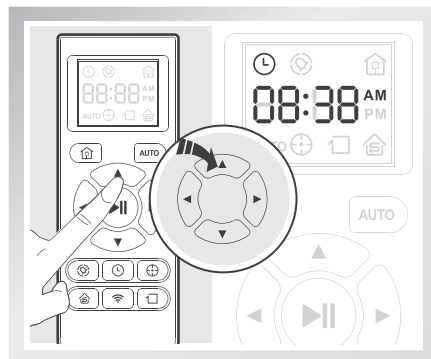
DEEBOT has a Time Scheduling function. DEEBOT can be programmed to automatically clean at a specific time using the Remote Control, even if nobody is at home. The current time of day and the cleaning times are scheduled using the Remote Control.



- * All scheduled cleanings are performed in AUTO Cleaning Mode.
- * The Remote Control uses a 12-hour clock with “AM” and “PM” indicators.
- * DEEBOT loses the current time of day and schedule once it is powered OFF. Reset the current time of day and schedule the cleaning time when power on the DEEBOT again.
- * It is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.

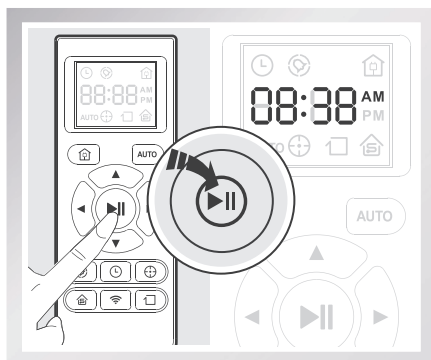
Set the Current Time of Day




Press  button on the Remote Control and the “hour” (first two digits) flashes on the Remote Control LCD Screen.



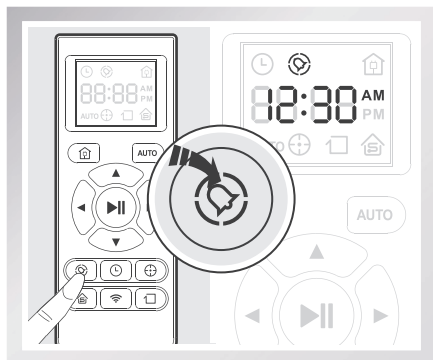
Press the up and down Direction Control Buttons  to adjust “hour” and “minute” number. Press the left and right Direction Control Buttons  to switch between “hour” and “minute.”




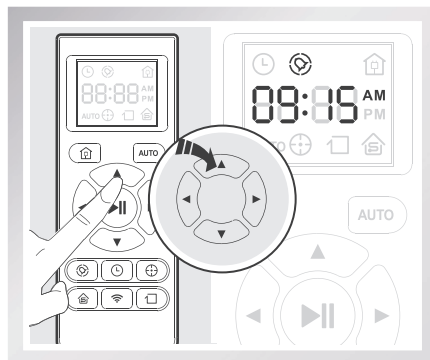
Press  button on the Remote Control to confirm and save the current time of day.





3. Operating and Programming


Schedule the Cleaning Time using Remote Control

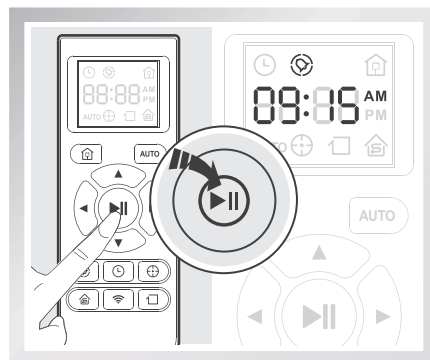


Press  button on the Remote Control and the “hour” (first two digits) flashes on the Remote Control Screen.





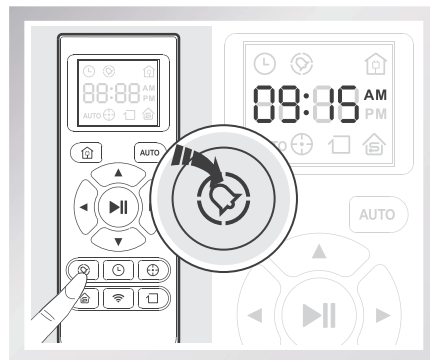
Press the up and down Direction Control Buttons   to adjust “hour” and “minute” number. Press the left and right Direction Control Buttons   to switch between “hour” and “minute.”

Press  button on the Remote Control to confirm and save the scheduled cleaning time. DEEBOT beeps. DEEBOT automatically cleans at the scheduled cleaning time every day.



Cancel Scheduled Cleaning Time using Remote Control

To cancel the scheduled cleaning time, press and hold  button for 3 seconds until  disappears from the Remote Control LED Screen and the robot beeps. The scheduled cleaning time is cancelled.



3. Operating and Programming

3.5 Indicator Light and Alarm Sounds

Indicator Light

AUTO Mode Button	Status
Flashes BLUE	The robot is charging.
Flashes RED or glows a continuous RED	The robot has a problem.
Glows a continuous RED	The robot has low battery.
Glows a continuous BLUE	The robot is cleaning.

Alarm Sounds

If DEEBOT detects a problem, it emits alarm beeps and the AUTO Mode Button flashes RED or glows RED.

Flashing RED:

Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	The robot is suspended or stuck.	Place the robot on an even surface, or remove the obstacles, and restart the robot.
Two Beeps	Anti-Collision Bumper Malfunction	Check the Anti-Collision Bumper for debris and remove the debris.
Three Beeps	Anti-Drop Sensors Malfunction	Clean Anti-Drop Sensors as described in section 4 Maintenance.
Four Beeps	Low Battery	Manually place the robot on the Charging Dock to charge.

3. Operating and Programming

Glowing a continuous RED:

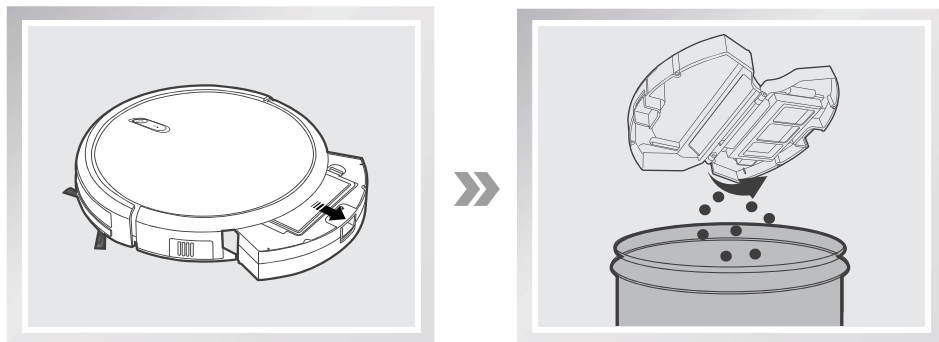
Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Driving Wheel malfunction	Check Driving Wheel for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Two Beeps	Side Brush malfunction	Check Side Brushes for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Three Beeps	Dust Bin malfunction	Empty the Dust Bin as described in section 4 Maintenance.
Four Beeps	Main Brush malfunction	Check Main Brush for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.

4. Maintenance

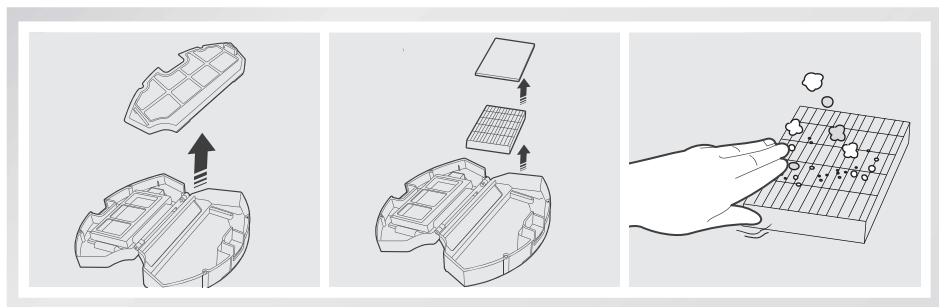
Before performing cleaning and maintenance, power OFF DEEBOT and unplug the Charging Dock.

4.1 Dust Bin and Filters

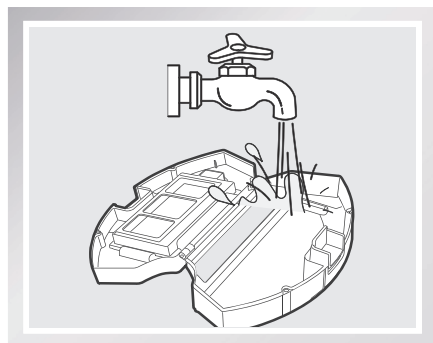
Remove the Dust Bin. Open the Dust Bin Cover and empty the Dust Bin.



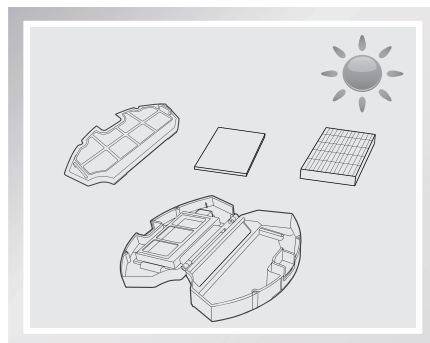
Remove the Sponge Filter and High Efficiency Filter. Pat the High Efficiency Filter clean. Do not rinse the High Efficiency Filter under water.



Rinse the Sponge Filter, Dust Bin and Filter Net under running water.



Dry the Sponge Filter, Dust Bin and Filter Net completely before reinstalling.



4. Maintenance

4.2 Main Brush and Side Brushes

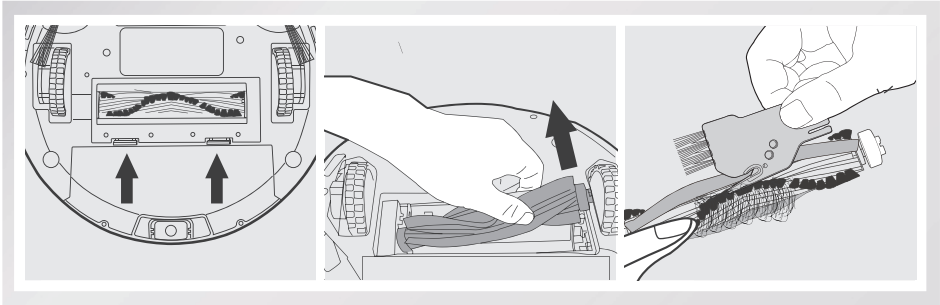
* A Multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Cleaning the Main Brush

Turn the robot over. Push both buttons on the Main Brush Cover and remove it.

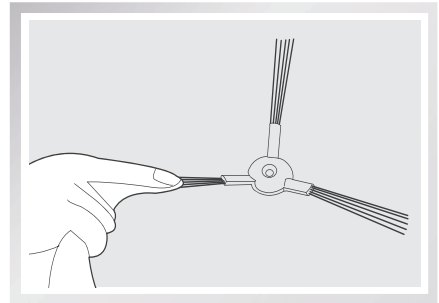
Remove the Main Brush.

Use the Multi-Function Cleaning Tool to cut off and remove any hair tangled around the Main Brush.



Cleaning the Side Brushes

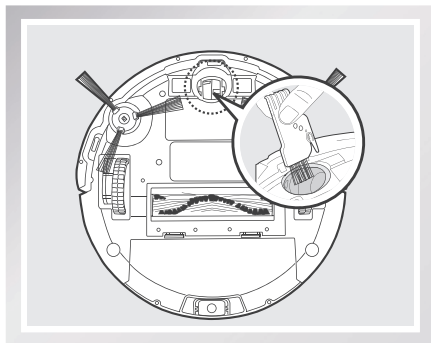
Remove the Side Brushes. Wipe the Side Brushes and their slots with a dry cloth.



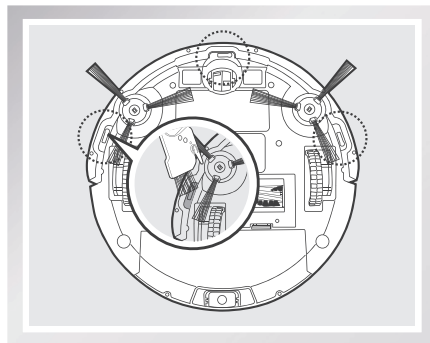
4. Maintenance

4.3 Other Components

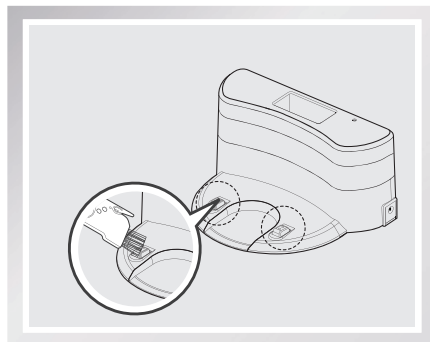
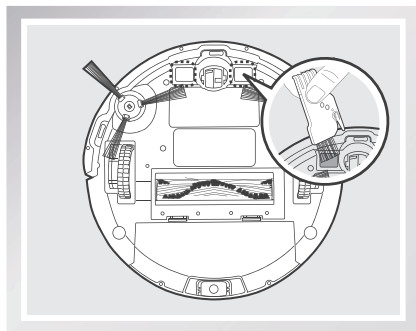
Use the Multi-Function Cleaning Tool to cut off and remove any hair tangled around the Universal Wheel.



Wipe the Anti-Drop Sensors with the brush or the felt side of the Multi-Function Cleaning Tool to maintain their effectiveness.



Wipe the Charging Contacts and Charging Dock Pins with the brush of the Multi-Function Cleaning Tool or a dry clean cloth to maintain their effectiveness.



4. Maintenance

4.4 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform the maintenance and replacement according to the following frequency. A multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Dust Bin	After each use	/
Side brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Sponge Filter/ High Efficiency Filter	Once per week (twice per week with pets in home)	Every 4-6 months
Universal Wheel Anti-Drop Sensors Charging Contacts Charging Dock Pins	Once per week	/

Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and assemblies. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

5. Troubleshooting

Please use this chart to troubleshoot common problems using DEEBOT.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT will not charge.	DEEBOT is not powered ON.	Press and hold AUTO Mode Button on DEEBOT to power ON.
		DEEBOT has not made a connection with the Charging Dock.	Be sure that DEEBOT's Charging Contacts have made a connection with the Charging Dock Pins. You may move the robot manually to make the connection if necessary.
		Charging Dock is unplugged while DEEBOT is powered ON, which causes battery consumption.	Plug in the Charging Dock and ensure DEEBOT is powered ON. Keep DEEBOT on the Charging Dock to make sure it has a full battery to work at any time.
2	DEEBOT gets into trouble while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical cords, drooping curtains, carpet fringe etc.).	DEEBOT will try various ways to get itself out of trouble. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		Side Brush is stuck or the rotation speed of the Side Brush decreases.	Remove the debris tangled around the Side Brush. If the Side Brush still rotates slowly, contact Customer Service.
		Main Brush is stuck or the rotation speed of the Main Brush decreases.	Remove the debris tangled around the Main Brush with the provided Multi-Function Cleaning Tool. If the Main Brush still rotates slowly, contact Customer Service.
3	DEEBOT returns to the Charging Dock before it finishes cleaning.	When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the selected Cleaning Mode.	This is normal. No solution necessary.

5. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT will not clean automatically at scheduled time.	Time Scheduling function is cancelled.	Set Time Scheduling function as described in section 3.4.
		DEEBOT is powered OFF.	Power ON DEEBOT.
		The robot's battery is low.	Keep DEEBOT powered ON and on the Charging Dock to make sure it has a full battery to work at any time.
		The robot's components are tangled with debris.	Power OFF DEEBOT, clean the Dust Bin, and invert the robot. Clean Side Brushes and the Main Brush as described in section 4.
5	Remote Control failure (effective control range of Remote Control is 5m (16')).	The batteries in the Remote Control need to be replaced.	Replace with new batteries making sure they are installed correctly.
		DEEBOT is powered OFF or DEEBOT's battery is low.	Make sure DEEBOT is powered ON and fully charged.
		The infrared signal cannot be transmitted because the Infrared Emitter on the Remote Control or DEEBOT's Infrared Receiver on DEEBOT is dirty.	Use a dry cloth or the Multi-Function Cleaning Tool to wipe the Infrared Emitter on Remote Control and the Infrared Receiver on DEEBOT.
		There is other equipment interfering with the infrared signal to DEEBOT.	Avoid using the Remote Control near other equipment using infrared signals.

